

犬山白寿苑だより

白寿苑恒例 夏祭りが開催されました。

八月二四日(土)、恒例の夏祭りを開催しました。雨天の心配もありましたが、ご入居者の皆さんの願いが通じ、無事に開催することができました。ご協力いただきました各団体、ボランティアの皆様、犬山市市長を始め、ご臨席いただきました来賓の皆様、ご来場頂きましたご家族様はじめ多くの皆様、本年度も夏祭りが盛大裡に開催できましたことを、心よりの感謝申し上げます。



「ちぎり絵」 ～手毬町～

8月1日から2日にかけて犬山市小中学校初者体験研修として、寿考館1階で学校の先生が来られました。

先生方がレクリエーションを提案され、ご入居者を誘って「ちぎり絵」を楽しみました。

ひまわりやスイカ、花火などの作品を作りましたが、途中、A3サイズの作品を前に「完成は無理だ」と諦めかけたご入居者もおられ、「完成なるか!？」と先生もドキドキされていた様子が伺えました。

「何とか作品を完成させた!」先生の色紙をちぎって貼る作業のスピードもだんだんと上がっていきました。

スイカや花火などの形が見えてくると、ご入居者も急にする気が回復!

先生の力添えにより「ちぎりの絵」を完成することができました。完成させた作品をながめながら、満面の笑みを交し合うことができました。

介護職員 茶園 美香



「夏の行事」

～尚歯館～

毎年暑い夏が巡ってきますが、年々暑さが増しているように感じられます。ふと、子供の頃ってこんなに暑かったかと思ってしまう。

8月には「お盆」という行事があります。お盆の時期に皆が集まって祖先の霊を祀る一連の行事を示すようです。近頃ではお盆休みに帰省してお墓参りをするよりも、海外や国内旅行、花火大会などの各種レジャーを楽しむことのほうが主流になっているように感じます。

働き方や社会の様態の変化で「お盆」に働く人も多くなり、休みに皆が集まって先祖の供養等を行うことが難しくなってきたのではないでしょうか。私自身も子供の頃とは生活様態が変わってきており、盆供養よりレジャー優先になってきている気がします。

9月には「お彼岸」という行事もあります。この時期は故人や先祖を供養する行事として墓参りや法要を行います。犬山白寿苑でも、毎年「彼岸法要」を行い故人の供養を行っています。季節のお花を飾り、おはきを作りお供えしています。

「お盆」や「お彼岸」の時期には様々な情報が発信されますが、社会の価値観が多様化する中で、それらの行事が段々と縮小されている気がします。私自身、歳も重ねてきたので日本の風情ある行事を大事にしていきたいと考えています。

介護職員 今井 和子



「認知症のケア技法」

～居宅介護支援～

厚生労働省の推計によると、2025年には「高齢者の5人に1人」が認知症になると言われています。そうした中、認知症ケアの介護技法として「ユマニチユード」が注目されています。

「ユマニチユード」は、フランス語で「人間らしさを取り戻す」という意味があり、知覚・感情・言語による包括的「コミュニケーション」に基づいたケア技法のことです。具体的には「見る」、「話す」、「触れる」、「立つ」の4つの柱からなり、常に「利用者の「人間らしさ」を尊重していく事で、ポジティブな人間関係を構築していきます。

- ① 見る
水平に目を合わせて、正面から顔を近づけて、見つめる時間を長くとるようにします。
- ② 話す
常に前向き、プラス思考な「言葉」を用いて、優しいトーンで穏やかに歌うように話しかけます。
- ③ 触れる
常に前向き、プラス思考な「雰囲気」を心がけ、ゆっくりと、手のひら全体をなでるように優しく触れます。
- ④ 立つ
高齢者の方は短期間で寝たきりになる恐れもあります。立位機会を設ける事は筋力低下の予防、血液循環の改善などが期待できます。

認知症を患った方が言葉や態度で攻撃的になるのには必ず原因があります。私たちは介護していく中で常に「ご利用者に寄り添う気持ち」が重要であると感じています。今後も敬愛精神を大切に仕事に取り組みでいきたいと思っています。

介護支援専門員 岡崎 圭祐

「夏祭り」 ～濫觴館～

今年も暑い夏でしたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

毎年恒例の夏祭りが開催されました。濫觴館ではご入居者と夏祭りで飾りつける風鈴を作成しました。

ハンドベルの練習を横目に、今年の夏祭りの催しや食べ物が楽しみ、待ちきれないと笑顔を交えながら色鮮やかな風鈴が出来上がりました。

お祭りに参加されるご入居者の笑顔を想うと、私たち職員も夏祭りに向け準備に力が湧いてきます。

当日は天候にも恵まれ、ハンドベルの演奏や踊り見ながら、美味しい焼きそばなど食事を楽しまれたと思います。

今後も、ご入居者に寄り添い、良い思い出を積み重ねていけるよう支援していきたいと思ひます。

介護職員 松尾 節男



「誕生会」 ～花笠町～

花笠町では、7月末に誕生日会を行いました。7月に誕生日を迎えられた3名のお祝いでした。職員がデコレーションしたシューアイスタワーを囲み、ご入居者の皆さんで“ハッピーバースデー”を歌いました。

シューアイスを取り分け、「美味しい」「食べるのもったいない」と談笑しながら美味しくいただきました。誕生日会を楽しんでいただき、とても嬉しかったです。

暑い時期ですので外出は控えていただいておりますが、これから涼しく過ごしやすいと思ひます。お散歩や、お出掛けなどご入居者が喜んでいただける取り組みを進めていきたいと思ひます。

介護職員 朝原 真由美



「お疲れ頭皮に注意」

（医務室）



髪の毛は毎日50～100本ほど抜け落ちます。特に暑い夏を過ぎ、秋口になると抜け毛が増える人が多いといわれています。

夏の間、頭皮が様々なダメージを受けると新しい髪の毛が生えるスピードが遅くなります。抜ける髪に対し、生えてくる髪が少ない状態になる為、秋に抜け毛が多いという印象になるだと思ひます。

頭皮にダメージとなる要因としては、紫外線による頭皮の日焼けがあります。特にスポーツやアウトドアでのレジャーを楽しむ人は、分け目を時々変えたり、帽子の着用を心掛けましょう。

ほかには、頭皮の毛穴に汚れが残っていると、残った皮脂が酸化したり細菌が繁殖したりして、頭皮を痛める原因となります。シャンプーでしっかりと毛穴の汚れを落としましょう。ただ、すぎが足りないと頭皮の乾燥や炎症の原因となります。

シャンプーはボトルに表示された目安量で行いましょう。すぎは2分以上かけて念入りに行い、すぎ残しがないよう注意しましょう。

シャンプー後、濡れた髪の毛をそのままにし、頭皮がいつまでも湿っていると「気化熱」で冷えて血行が悪くなります。洗髪後は速やかに髪を乾かしましょう。

「うしほむねお元気で」 ～紅華町～

現在、紅華町には99歳のご入居者が元気に生活されています。毎日慌ただしく動き回っている職員に「おねえちゃんたちはコーヒーを飲む暇もないし、座る暇もないから可哀想だ。手伝える事があったら私にやらせて」といつも気にかけて下さいます。

その言葉について甘えてしまい、おしぼり作りや洗濯物たため、時にはお裁縫もお願ひしています。

人生の大先輩からいただくお氣遣いの言葉が、私達職員の仕事の励みになっています。

来年はいよいよ100歳、盛大にお祝いしたいと思います。



介護職員 松本真由美

あたたかいご支援ありがとうございます

皆様よりよせられますご寄附、ご支援に感謝申し上げます、より一層ご入所者様へのサービス向上と施設運営に役立たせていただきます。

➤ 「物品」

平和子様、箕浦清司様

➤ 「寄附」

長谷川孝典様

➤ 追悼セレモニーへのご寄付

松岡美子様、上田満留男様

野久まゆみ様、河村府美恵様

➤ 夏祭りへのご寄附

「寄付」

清水屋様、やまもと企画様、ひかり学園様

株式会社トーカイ様、野田建設様

花王プロフェッショナルサービス様

社会福祉法人ともいき福祉会様

愛知北農業協同組合様、出雲殿様

TubasaPlanning様、犬山病院様

アバンセ・ジャパン様、内藤建設様

共電社様、後藤敏夫様

「物品」

いたつ内科クリニック様、東海 SUNKEY 様

亀井正博様(亀井ツナ様)、北ノ門歯科様

服部恒美様、楽田地区女性の会様

河野近男様、桜井通浩様、元方宣雄様

大島日出子様、元安明様、水野設備様

9月の行事予定

九月三日	床屋(ひばり様)
九月五日	床屋(ひばり様)
九月九日	音楽療法
九月十日	犬山春日会
九月十三日	音楽療法床屋
九月十六日	創立記念式典・敬老会
九月十七日	書道教室
	敬老の日・床屋(ヒロセ理容)
	犬山市老人クラブ連合会芸能部様

毎週火曜日	菓子販売
毎週水曜日	嘱託医師往診
第1・3金曜	歯科医師往診
第2・4月曜	川柳教室
月・水・金曜	犬山病院往診
	マッサージ往診

【 犬山白寿苑 】
〒480-0000
犬山市字洞田 30 番地 1
① 特別養護老人ホーム(130床)
② ショートステイ(23床)
③ デイサービス(46名)
④ 居宅介護支援事業
TEL①② 0568-67-6699(代)
③ 0568-67-6645
④ 0568-67-6684
FAX①~④ 0568-67-8910
E-mail:hakujuen@i-hakujuen.or.jp
⑤地域包括支援事業
(犬山市委託事業)
(TEL) 0568-68-6165
(FAX) 0568-68-6166

【 小牧白寿苑 】
〒485-0011
小牧市大字岩崎字山浦 1342-70
① 域密着型特別養護老人ホーム(29床)
② グループホーム(18床)
③ ショートステイ(10床)
④ 認知症対応デイサービス(12名)
⑤ デイサービス(40名)
TEL ①~③ 0568-65-6700
④~⑤ 0568-65-6703
FAX ①~⑤ 0568-65-6701
E-mail:komakihakujuen@i-hakujuen.or.jp

【 稲沢白寿苑 】
〒492-8122
稲沢市治郎丸元町 34 番地
①特別養護老人ホーム(100床)
②ショートステイ(20床)
③デイサービス(30名)
TEL①② 0587-24-3800(代)
③ 0587-24-3801
FAX:①~③ 0587-24-3802
E-mail:inazawa@hakujuen.or.jp



犬山・小牧・稲沢共通HP
<http://www.i-hakujuen.or.jp>

